

ステップアップ訓練 個別研修(基本ベース)

大竹市
危機管理課



公開先
大竹市HP
防災研修資料

2

本日の予定

個別研修

令和7年10月18日(土)13:00-16:00

時間	実施項目	講師
90分	防災基礎講習	大竹市職員
30分	地域防災タイムライン説明	県自主防災AD 柳迫長三氏
60分	まちづくり・組織づくり指導 呼びかけ訓練実施相談・指導	

次回の予定

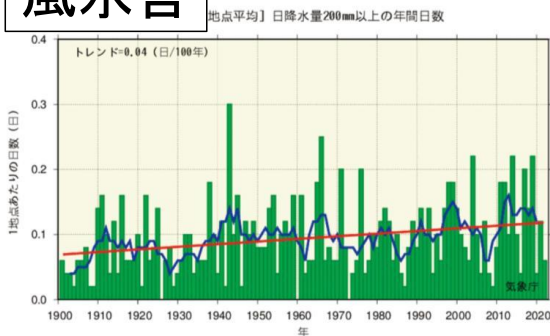
呼びかけ訓練

令和7年11月29日(土)午前中

時間	実施項目	講師
	避難訓練 又は 情報伝達訓練	大竹市職員 (調整中) 自主防災AD小松宏氏
	訓練振り返り	

国内の状況

風水害

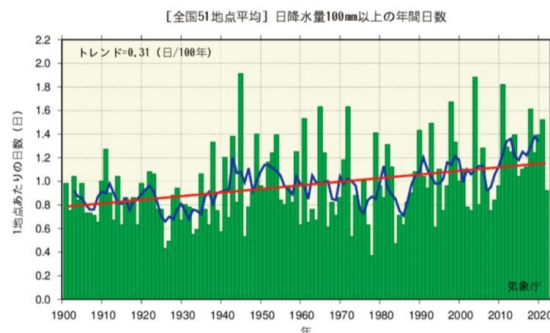


アメダス測定 年間発生回数

1時間降水量
200mm以上
1900年 0.7回
2020年 1.2回

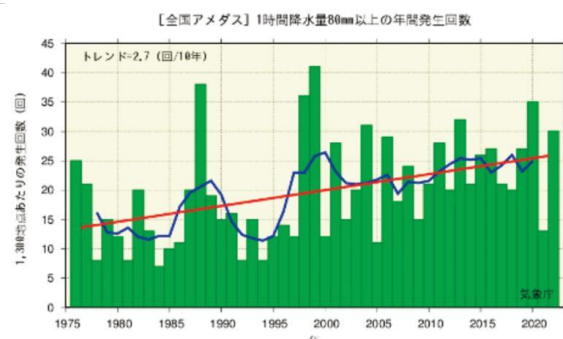
土砂災害
発生の可能性

高



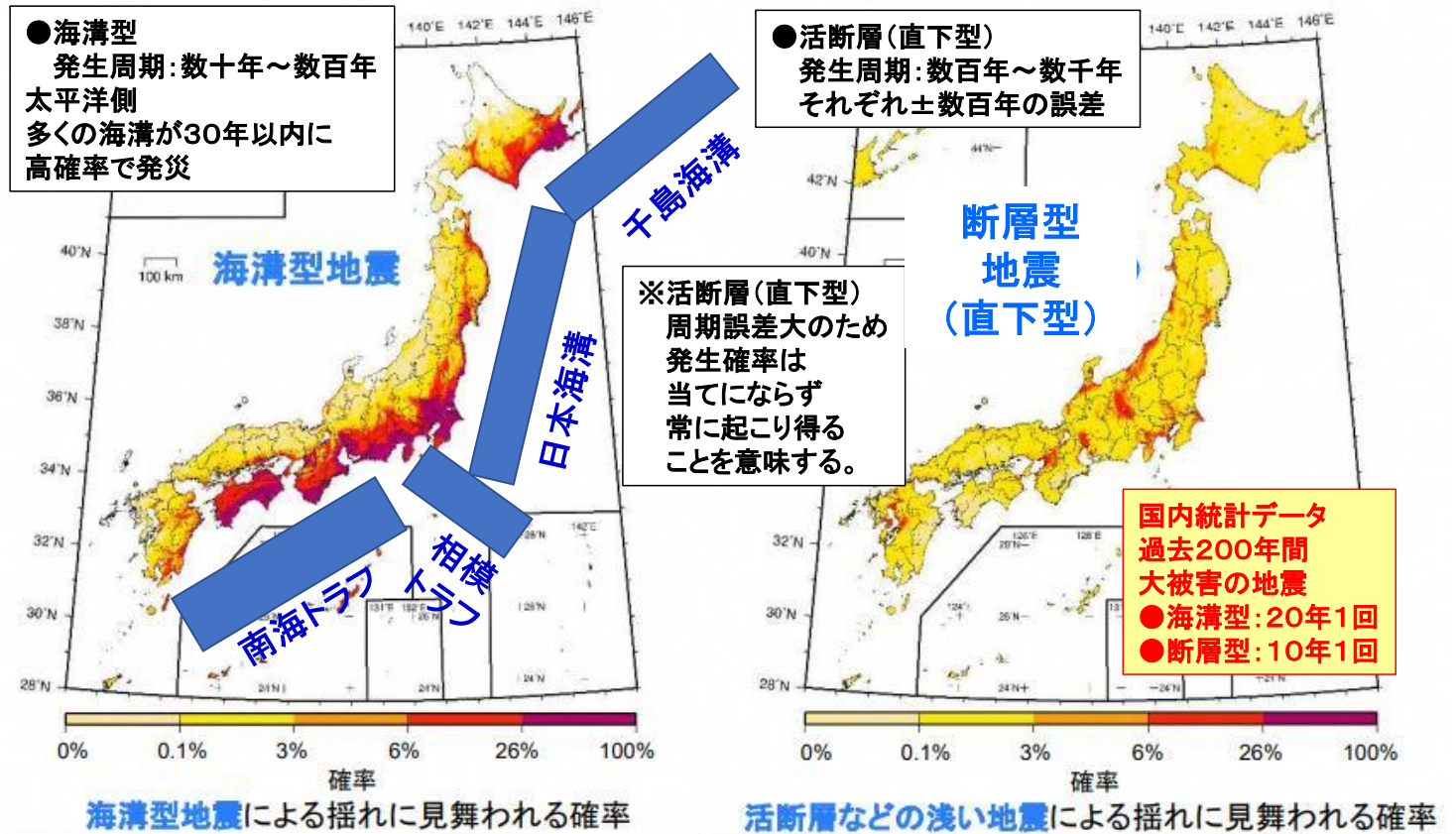
1時間降水量
100mm以上
1900年 0.8回
2020年 1.8回

防災白書



1時間降水量
50mm以上
1975年 14回
2020年 26回

2020年から30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率



出典:全国地震動予測地図2020年版(文部科学省研究開発局地震・防災研究課)

大竹 災害の特徴

- 山地(7割)多数の河川
- 沿岸部
- 島しょ部

多彩な地形 ⇒ 様々な風水害が発生

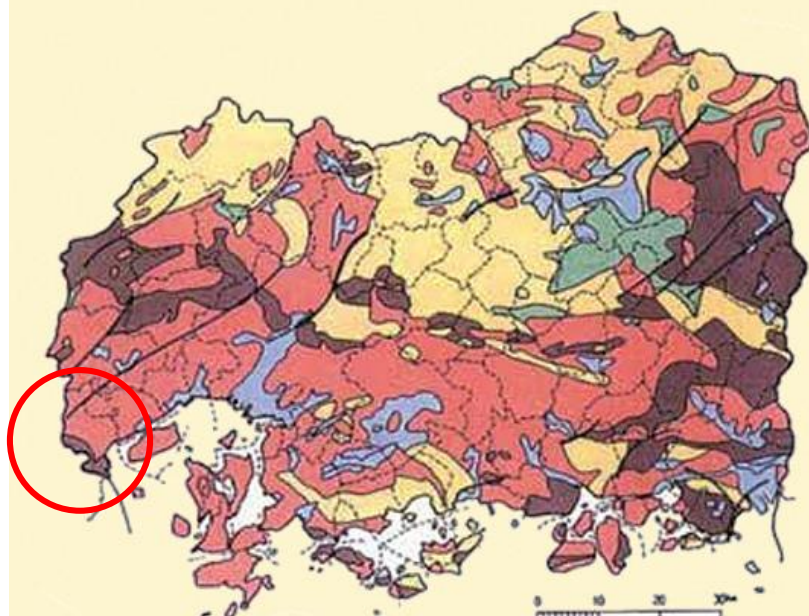


出典:ひろしまマイ・タイムライン

広島県の地質は？

県土の大半は風化・浸食されやすい花こう岩類（マサ土※）が広く分布し、それらを覆って火山岩類が分布しているため、豪雨などによる災害が発生しやすい。

※マサ土とは、水に濡れてしまうと、とても崩れやすくて弱い土です。



赤色:花こう岩(マサ土)
⇒土砂災害:発生しやすい
県内に多く分布
大竹市も同様

第三紀・第四紀層	第三紀層
	こうせき層
	ちゅうせき層
りゅうもん岩類	高田りゅうもん岩類
安山岩類	きざ安山岩類
花こう岩類	はんれい岩・かんらん岩類
	花こう岩類
	花こう岩斑岩類
古生層	古生層(三じょう紀層・白亜紀層を含む)

資料出典:広島県地質図を加筆修正

出典:ひろしまマイ・タイムライン

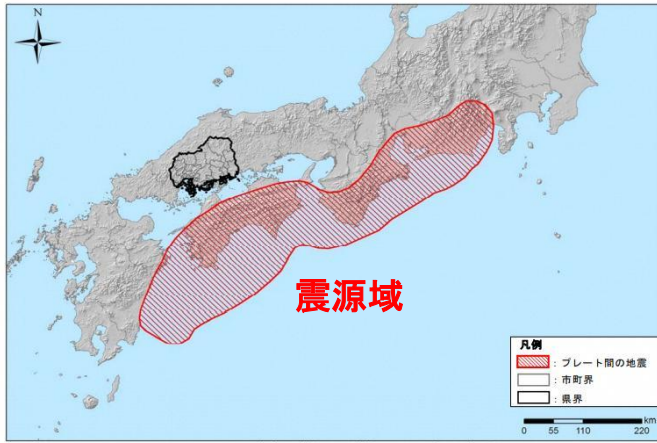


図 I. 4. 1-1 想定地震位置図（南海トラフ巨大地震）

広島県は震源域の範囲外

広島県 震度:最大7

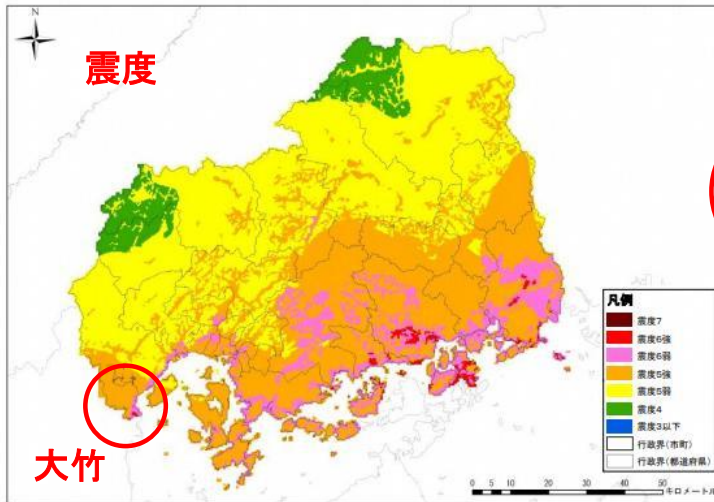
津波:最大3. 5m

大竹市 震度:最大6強(6弱)

津波 第1波 26分後

最大高3.4m(4m)

約3時間後?



南海トラフ巨大地震（重ね合わせ）

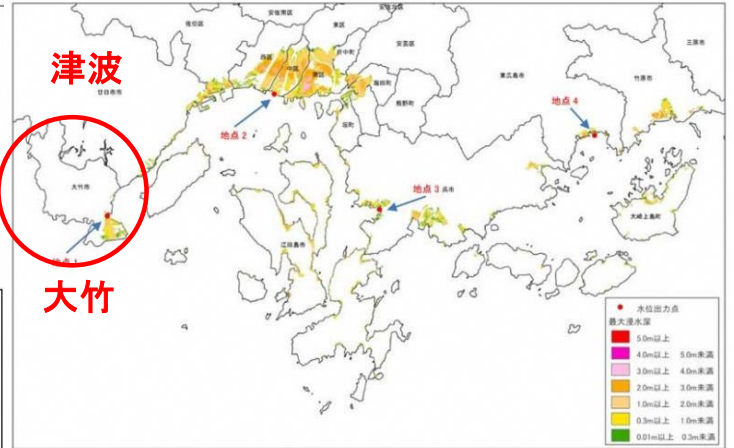


図 III. 1. 1-11 (1) 水位時系列変化図（西部）

出典:広島県地震被害想定報告書(H25,10)

広島県の特徴 地震 安芸灘断層群・五日市-岩国断層帯地震（断層型）

岩国・五日市断層発災時

震度 広島県:最大6強

震度 大竹市:6強～5強

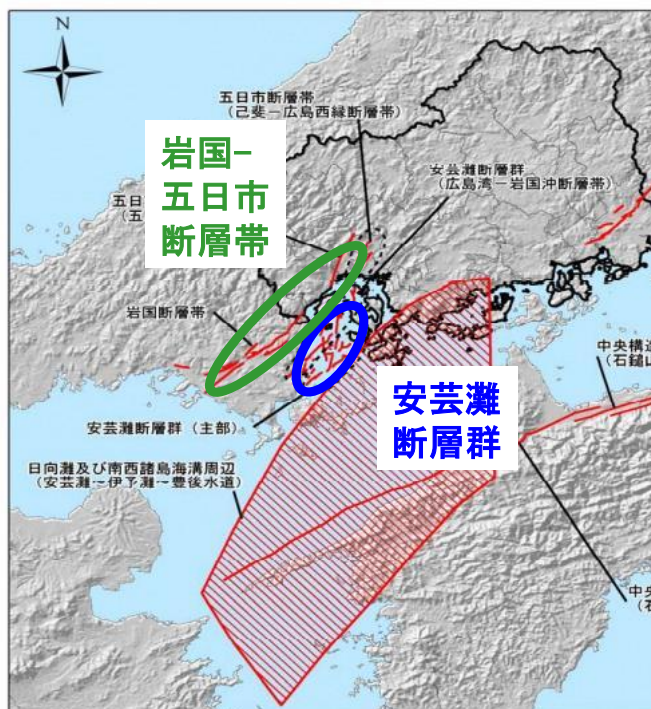
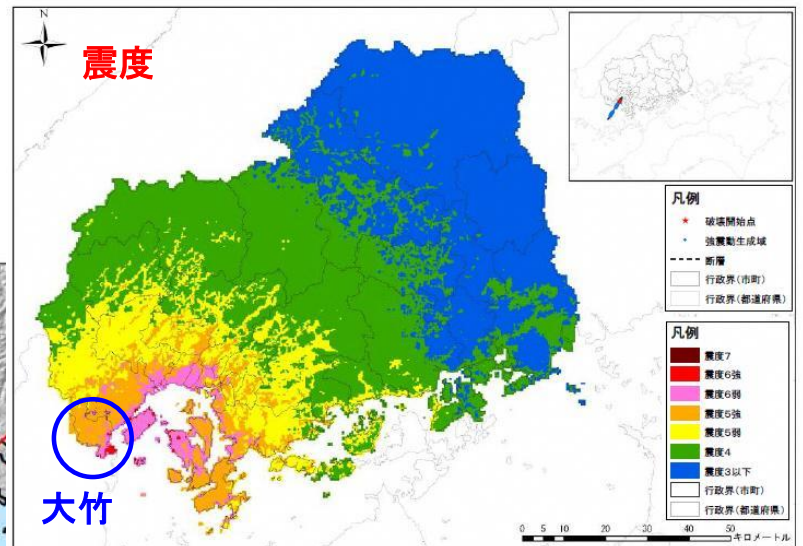


図 I. 4. 1-2 想定地震位置図（既に明らかとなっている断層等を震源とする地震）



安芸灘断層群（広島湾-岩国沖断層帯）の地震（北から破壊）

図 III. 1. 1-1 (12) 震度分布

出典:広島県地震被害想定報告書(H25,10)

大竹市の特徴 全般



大竹市全般 (JR線より山側)
大雨・土砂 ⇒ 毎年避難指示

作成: 大竹市危機管理課

災害の種類		特 徴	
豪雨	土砂	脆弱性は県内他市町と同等 小規模 山間部通行止 ⇒ 毎年発生 避難指示 ⇒ 毎年発生 大規模 少ない (運が良かった)	
	洪水	玖島川: 渡ノ瀬ダム調整力小 増水 ⇒ 避難指示 ⇒ 毎年発生 R4年: 緊急安全確保 (広島初) 小瀬川: 弥栄ダム 調整力大 ⇒ 下流安全性高 能力不能時 ⇒ 大洪水発生	
台風	土砂 洪水	豪雨に同じ	
	暴風	地形上: 被害少 (四国がブロック)	
	高潮	満潮時と最接近が同時・台風中心が大竹の西を北上する場合 ⇒ 玖波海岸・高潮発生通行止	
地震	南海トラフ (海溝型)	地震動	震度5強～6強
		津波	最大3.4m (堤防崩壊の場合)
	安芸灘断層群 五日市-岩国断層帯 (断層型)	地震動	震度5強～6強
		津波	不明 (可能性あり)

大竹の防災意識

広島県
土砂・洪水
頻繁に発生

年月	要因	災害種別 土砂 洪水 竜巻	主な被災地	被害の概要
S20. 9	枕崎台風	● ●	呉市 旧大野町 他	死者・行方不明者2,012名、 家屋全壊2,127戸、半壊3,375戸 他
S26.10	ルース台風	● ● ●	大竹市 旧佐伯郡 他	死者・行方不明者166名、 家屋全壊716戸、半壊1,267戸 他
S42. 7	豪雨	● ●	呉市 他	死者・行方不明者159名、 家屋全壊514戸、半壊605戸 他
S47. 7	豪雨	● ●	三次市 庄原市 他	死者・行方不明者39名、 家屋全壊349戸、半壊2,171戸 他
S63. 7	豪雨	● ●	旧加計町 他	死者・行方不明者15名、 家屋全壊38戸、半壊20戸 他
H 3. 9	台風19号	● ● ●	呉市 旧宮島町 他	死者6名、 家屋全壊50戸、半壊442戸 他
H11. 6	豪雨	● ●	広島市 呉市 他	死者32名、 家屋全壊154戸、半壊101戸 他
H11. 9	台風18号	● ● ●	広島市 呉市 他	死者5名、 家屋全壊2戸、半壊7戸 他
H16. 9	台風18号	● ● ●	広島市 廿日市市 他	死者5名、 家屋全壊27戸、半壊204戸 他
H18. 9	台風13号	● ●	安芸高田市 北広島町 他	死者・行方不明者2名、 家屋全壊4戸、半壊6戸 他
H22. 7	豪雨	● ●	庄原市 世羅町 他	死者5名、 家屋全壊19戸、半壊35戸 他
H26. 8	豪雨	● ●	広島市	死者77名、 家屋全壊179戸、半壊217戸 他
H30. 7	豪雨	● ●	県内全域	死者149名・行方不明者5名 (R2.2.10時点) 家屋全壊1,162戸、半壊3,628戸 他

大竹市被害

大竹市
70年以上
大規模災害
の経験なし



正常性バイアス

思い込み
「今回も大丈夫だ」



防災上の弱点

出典:ひろしまマイ・タイムライン

大竹市民が陥りやすい2つの傾向

楽天的

悲観的

正常性バイアス

危険な状況でも「自分は大丈夫」
「今まで何ともなかった」



⇒「今度も大丈夫だろう」
と思い込む

風水害(洪水・土砂災害)

× 結局、何もしない



正しい知識を得て

○ 正しく恐れ

○ 正しく備えましょう

悲観バイアス

ニュースで悪い出来事ばかり報道
されると過度に不安を感じてしまう。

⇒「ただ怖い」

パニックになる



地震・津波(南海トラフ)

× 結局、何もしない

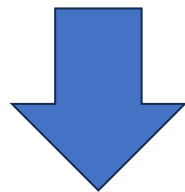


市民の意識(現状)

風水害<地震・津波

特に平野部で顕著

広島県は全国で最も土砂災害の多い県だが



(大竹で)風水害重視では
市民の意識が失速しかねない

取り組み上の工夫

風水害=地震・津波

両者を対等化
包括的に実施

自主性を重視

⇒活動の持続化

防災のあり方

時代の変化

むかし
昔

ひと いのち
人の命は
ぎょうせい
行政が
まも
守る

2011年
ひがしにほんだいしんさい
東日本大震災

2016年
くまもと じしん
熊本地震

2018年
にしひほん ごう
西日本豪雨

もはや
かた
このやり方では
ひと まも
人を守れない

・自主防
・防災リーダー
の強化

いま
今

じぶん いのち
**自分の命は
自分で守る**

じぶん
自分で
じょうほう あつ
情報を集め
かんが
考え
こうどう
行動する

じ じょ
自助

ちいき ぼうさいりよくきょうか
地域の防災力強化

きょう じょ
共助

じゅうみん たす あ
住民の助け合い

こう じょ
公助

ぎょうせい くに けん しちよう
行政 = 国・県・市町

せいふはつぴよう こくみん ことば
2018年12月 政府発表 <国民へむけた言葉> 中央防災会議(30年7月豪雨災害・避難に関するワーキンググループ)報告書より

ぎょうせい ひとり じょうきよう おう ひなんじょうほう だ ふかのう しぜん
「行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。自然

きょうい まじか せ ぎょうせい ひとり たす い
の脅威が間近に迫っているとき、行政が一人ひとりを助けに行くことはできま

ぎょうせい ばんのう みな いのち ぎょうせい ゆだ
せん。行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。」

令和7年8月4日更新

大竹市の取り組み方針

**自分の命は
自分で守る**

自分で
情報を集め
考え
行動する

大竹市の
防災教育は
この方法を
具体的に解説

**災害の
自分事化**

とにかく自分の頭で考える!!

大竹市の取り組み方針

自主防災組織の強化

呼びかけ体制

・・・広島県全市町が参加中



ステップアップ訓練

・・・大竹市独自の実施方法

- 参加は希望のみ
- 3段階を準備
相談→研修→訓練
- 参加組織の実情に応じ
個別に内容を調整
- 広島県:土砂・洪水のみ
大竹市:＋地震・津波を追加

避難情報

令和3年5月20日から

警戒レベル
4

避難指示で必ず避難

避難勧告は廃止です

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	せんせうあんぜんかくほ 緊急安全確保※1	災害発生情報 (発生を確知したときに発令)
4	ひなんしじ 避難指示※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。

①警戒レベル1～2
気象庁の発表情報に基づき
自動的に設定・発令
(市町は発表しない)

内閣府チラシ

内閣府(防災担当)・消防庁

⑤ 警戒レベル5 緊急安全確保
逃げ遅れた人の緊急手段

④ 警戒レベル4 避難指示
避難すべき場所にいる人全員
避難を完了

③ 警戒レベル3 高齢者等避難
高齢者とは、避難に時間を要
する人全て(ご高齢の方・障害
のある方・乳幼児・)

② 警戒レベル3～5
総合判断に基づき
各市町が独自に決定・発令

避難情報

警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル

防災気象情報

出典：内閣府避難情報に関するガイドライン
(令和3年5月改定、令和4年9月更新)

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報(避難情報等)
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 (必ず発令されるものではない)
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 (従来の避難勧告の タイミングで発令)
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を 確認する	洪水、大雨、 高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを 高める	早期注意情報

＜警戒レベル4までに必ず避難！＞

市町村は、警戒レベル相当情報の他、暴風や日没の時刻、堤防や樋門等の施設に関する情報なども参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

警戒レベル相当情報	住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報			
	洪水等に関する情報			土砂災害に関する情報
	水位情報が ある場合 (下段：国管理河川の 洪水の危険度分布※1)	水位情報が ない場合 (下段：洪水警報の 危険度分布)	内水氾濫に 関する情報	高潮に 関する情報
5 相当	氾濫発生情報 (危険度分布：黒 (氾濫している可能性))	大雨特別警報 (浸水害)※2	大雨特別警報 (土砂災害)	高潮氾濫発生情報※3
4 相当	氾濫危険情報 (危険度分布：紫 (氾濫危険水位超過相当))	危険度分布：うす紫 (非常に危険)※4	土砂災害警戒情報 (危険度分布：うす紫 (非常に危険)※4)	高潮特別警報※5 高潮警報※5
3 相当	氾濫警戒情報 (危険度分布：赤 (避難判断水位超過相当))	洪水警報 (危険度分布：赤 (警戒))	大雨警報(土砂災害) (危険度分布：赤 (警戒))	高潮警報に切り替 える可能性に言及 する高潮注意報
2 相当	氾濫注意情報 (危険度分布：黄 (氾濫注意水位超過))	危険度分布：黄 (注意)	危険度分布：黄 (注意)	
1 相当				

※高齢者等以外の人も、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり自主的に避難

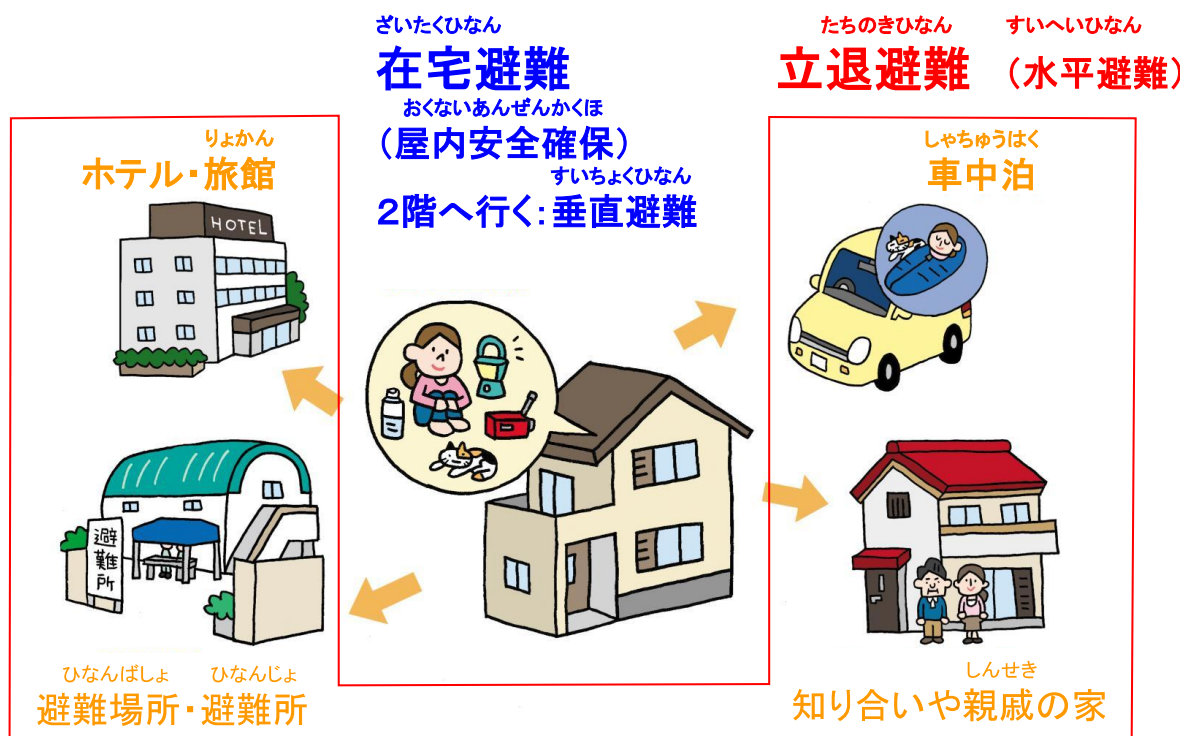
上段赤字：危険性が高まるなど、特定の条件となった際に発表される情報(市町村に対し関係機関からプッシュ型で提供される情報)
下段黒字：常時、地図上での色表示などにより状況が提供されている情報(市町村が自ら確認する必要がある情報)

- ① 左：警戒レベル○ ≠ 右：防災気象情報(警戒レベル○相当)
- ② 大雨警報(土砂災害) ⇒ 記載あり(警戒レベル3が発令される場合がある)
大雨警報(浸水害) ⇒ 記載なし(警戒レベルは発令されない)
テレビでは、どちらも「大雨警報」としか報道されていない！

避難行動のあり方

- ひなん
避難とは、
『**あぶないところ**』を『**避**』けること
- あんぜん ばしょ ひと
○ **安全な場所にいる人は**
避難場所に**行く必要はありません。**
かくにん
(⇒ ハザードマップで自分の家を確認しよう)
- しやくしょ してい ひなん ばしょ
○ **市役所が指定した避難場所に**
行くことだけが避難ではありません。
(⇒ ぶんさんひなん
分散避難 とよびます。)

分散避難



じたく あんぜん
○ **自宅が安全**なら、**外に逃げる**必要はありません。

ざいたく ひなん
⇒ **「在宅避難」**

に ひつよう
⇒ **「立退避難」**

たちのき ひなん

令和7年2月20日 更新
作成 大竹市危機管理課

ざいたくひなん
在宅避難の特徴

令和7年2月20日 追加
作成 大竹市危機管理課

良い点: 自宅で生活できる。

- ⇒ 小さなお子さんや高齢者が生活しやすくなります。
- ⇒ ペットとともに生活できます。
- ⇒ 「火事場泥棒」から財産を守れます。
- ⇒ 避難先に備蓄品を運搬する手間が不要です。

条件

現在、大手メーカーの新築は
戸建・賃貸とも、2000年基準分類3

- **強い耐震基準の家**
2000年基準分類3など、強い耐震能力の家に住む
- **津波・土砂**
自宅を破壊する津波や土砂災害の恐れのない場所
- **備蓄の確保**
電気・ガス・水道の停止に備えた十分な備蓄

安全な場所とは

じしん
地震

がんじょう
頑丈な家・建物

つなみ
津波

来ないところ
高いところ

こうずい
洪水

ハザードマップで
色のついてない
ところ

どしゃ
土砂

ハザードマップで
色のついてないところ

洪水が来ても
家にいられる場合

「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
(入っていると…)



流速が速いため、
木造家屋は倒壊する
おそれがあります

地面が削られ家屋は
建物ごと崩落する
おそれがあります

② 浸水深より居室は高い

3~4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③ 水がひくまで我慢でき、
水・食糧などの備えが十分
(十分じゃないと…)

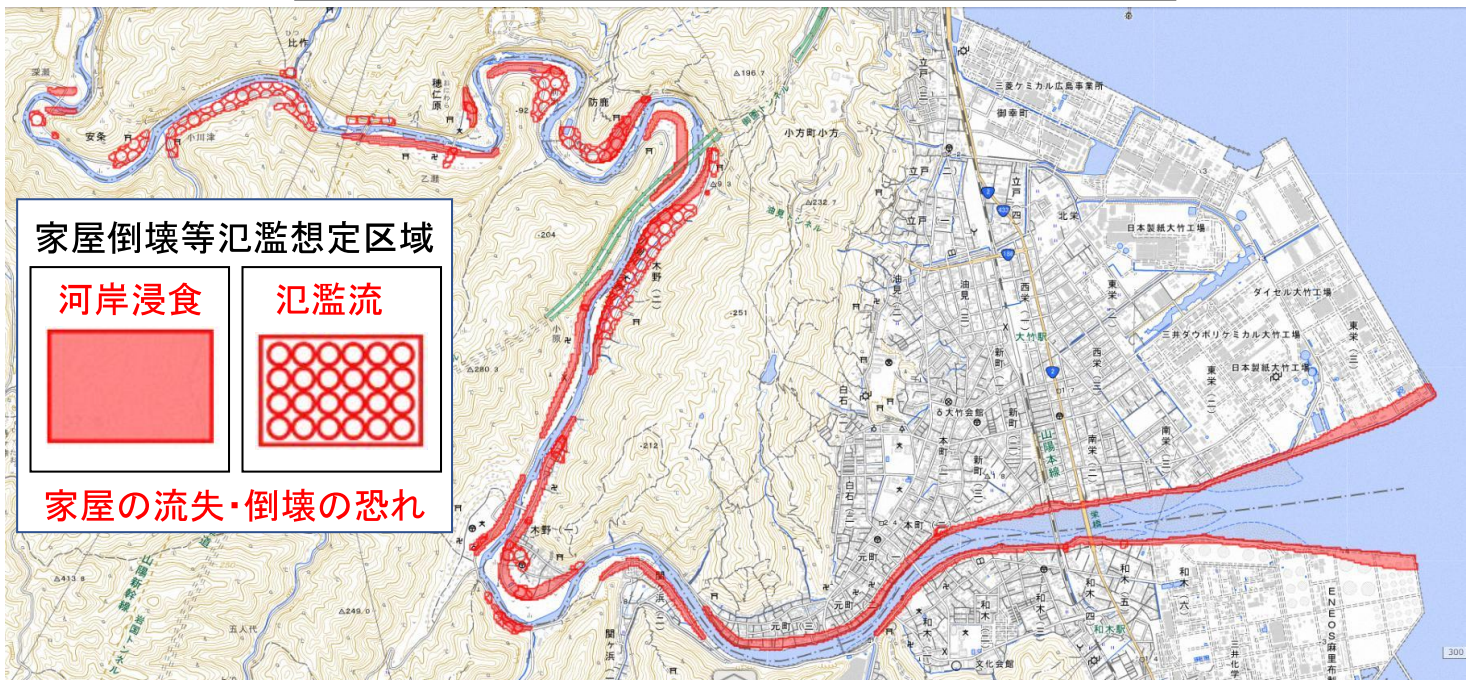
水、食糧、薬等の確保が困難になる
ほか、電気、ガス、水道、トイレ等の
使用ができなくなるおそれがあります



避難行動のあり方

① 家屋倒壊等氾濫想定区域

出典: 国交省国土地理院
(重ねるハザードマップ)



大竹市内: 小瀬川・弥栄ダム下流のみ設定
家屋の流出・倒壊⇒× 屋内安全確保
○ 立退き避難

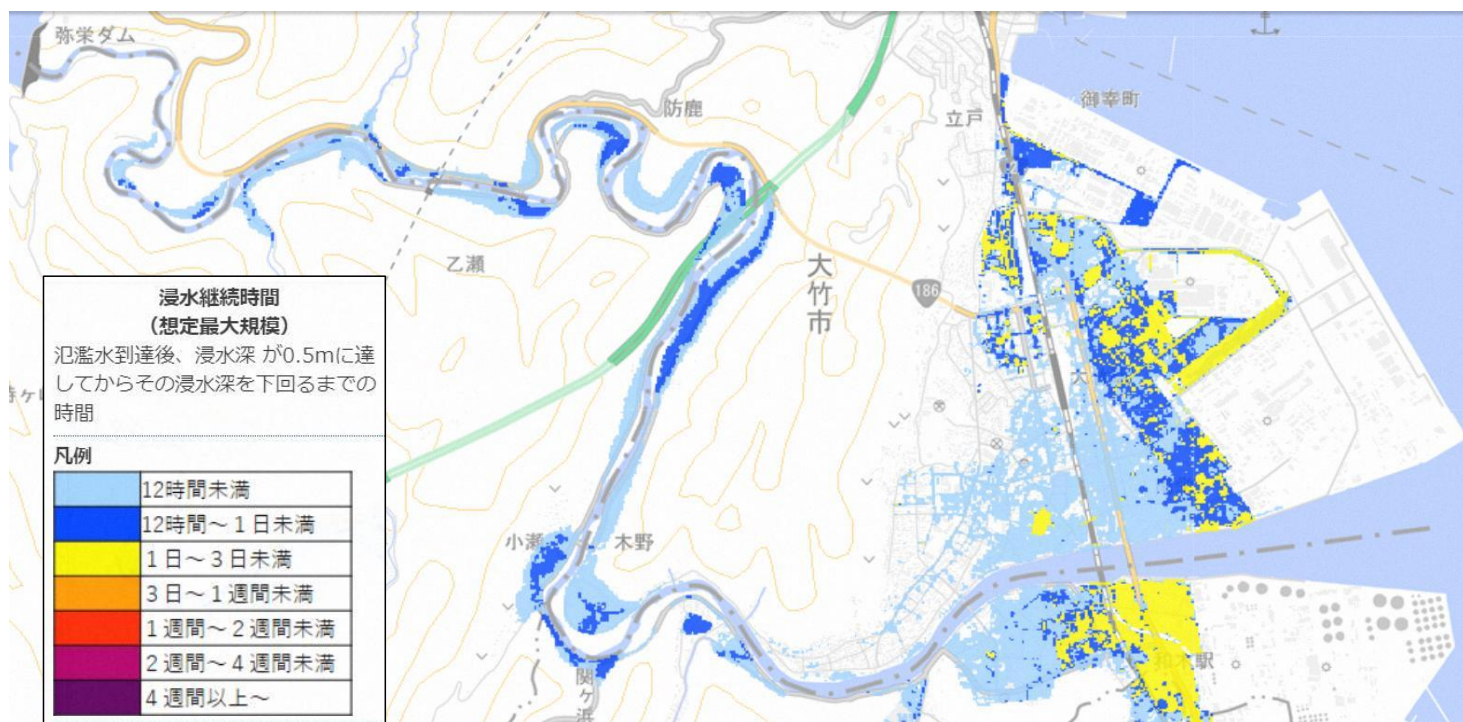
スマホで確認⇒



② 浸水深（洪水）

出典：国交省国土地理院
(重ねるハザードマップ)

③ 浸水継続時間

出典：国交省国土地理院
(重ねるハザードマップ)

備蓄

ライフライン復旧までの日数(web情報からの抽出)

33

復旧日数: 9割以上(概ね)復旧までの日数

令和7年4月11日 更新
作成 大竹市危機管理課

区分	災害		復旧日数			
	年	名称	電気	水道	LPガス	都市ガス
地震 震度7	1995	阪神淡路 大震災	1週間	3ヶ月		3ヶ月
	2011	東日本 大震災	1週間	4ヶ月	1ヶ月	2ヶ月
	2016	熊本地震	1週間	1週間	自動遮断 のみ発生 供給途絶なし	2週間
	2018	北海道 胆振地震	2日	3日	被害なし	
風水害	2018	平成30年 7月豪雨 (西日本豪雨)	1週間	3週間	5日	

大竹市 ガス:LP⇒復旧早い(マイコンメータの復旧必要)
水道:(地震)液状化現象⇒大規模断水の可能性



備蓄目標日数

従来 最低3日 できれば1週間
今後 最低1週間 目標2週間が望ましい

34

行政が準備できる備蓄品には限界があります。

自分の命を自分で守るために、備蓄品は、自分で用意しましょう。

令和7年4月11日 更新
作成 大竹市危機管理課

目標日数	従来の考え方	大規模災害	広範囲に影響する大規模災害
災害	局地的な災害	阪神淡路大震災 東日本大震災・熊本地震 平成30年7月豪雨 五日市岩国断層帯地震 安芸灘断層群地震 南海トラフ巨大地震 (半割れの場合)	令和6年能登半島地震 南海トラフ巨大地震 (東西が同時期に発災した場合)
発災0日			
3日	備蓄3日分		
1週間	応援物資供給体制	備蓄 1週間分	
2週間		実際は3日以上 応援物資供給体制	備蓄 2週間分
			物流が飽和し長時間を要するとの指摘あり 応援物資供給体制

たとえ食べなくても、水があれば2～3週間は生きられます。
水がないと、4～5日しか生きられません。
トイレは、半日も我慢できません。
トイレがないと、水も食べられるのも止めるので倒れます。

よいもの



The illustration shows four types of batteries: two large cylindrical ones (labeled '単三' and '単四'), two smaller cylindrical ones, and an orange rectangular power bank with a digital display showing '100%' and several buttons. To the right, a smartphone is shown connected to the power bank by a cable, with a lightning bolt icon on the phone's screen.

令和7年8月4日 更新
作成 大竹市危機管理課

目標日数に応じた備蓄量(1人分の場合)

令和7年2月20日 追加
作成 大竹市危機管理課

非常時のトイレについて

	①	②	③	④	⑤
方法	生活用水 利用による	非常用トイレ (凝固剤利用)		仮設 トイレ	マンホール トイレ
	普段の トイレ	普段の トイレ	特設 トイレ		
長所	既存の トイレが 使用可能	既存の トイレが 使用可能	設置 が容易	設置 が容易	既存の 下水道が 利用可能
短所	大量の水 が必要 (1回4～5L)	やや高価 1人10日(50回) 分で約5000円	椅子 の購入 が必要	大量調達 に時間 がかかる	改修工事が必要 (大竹市未対応)
	(地震等) 下水道破損時 使用不可	発災後入手困難(備蓄必須) ゴミ回収まで保管 異臭対策必須(BOS袋推奨)	異臭大 (汲取式)	(地震等) 下水道破損時 使用不可	
個人への 適応度	×	◎	○	△	×

更新2025.02.20 作成:大竹市危機管理課

水の確保について

飲料水(飲める)

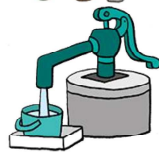


一般に言われる
最低3日分 9リッター(3L/日)
理想1週間 21リッター
～2週間 42リッター
とはこの部分です。



3日程度
給水所の
配給水
(飲める)

水洗トイレ
4～5L/回
必要



井戸水の活用



風呂に
ためた水



シャワー
の代用



湯煎調理
で古い水を活用

古くなったら
生活用水に活用



飲料以外に
生活には多くの水が必要です。
工夫すればより多くの水確保と
節水ができます。

生活用水(飲めない)



必要な水の量



いんりょうすい

飲料水

1日

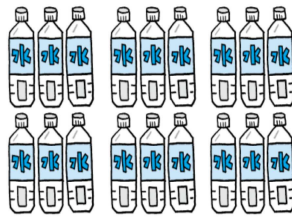
3日



大人



3L



9L



子供



1.5L



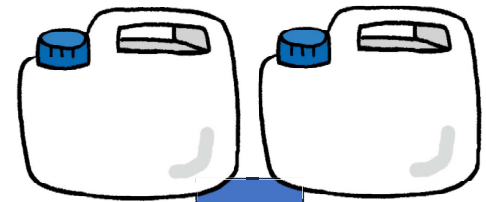
4.5L

せいかつようすい

生活用水

ふつうの生活

1人1日 20~80L



災害時の生活

1人1日 2~6L



工夫で水を節約

市販水の価格



保存期間	1年	市販価格
販売価格	2 L 6本入り	360~ 500円
	500mL 24本入り	900~1200円

保存期間	2年	市販価格
販売価格	2 L 6本入り	450~ 800円
	500mL 24本入り	900~1900円

安価

大量確保に適

保存期間超過後

生活用水に応用可

保存期間	5年	市販価格
販売価格	2 L 6本入り	1300~1600円
	500mL 24本入り	2200~3000円

高価

購入は個々の判断

ローリングストック



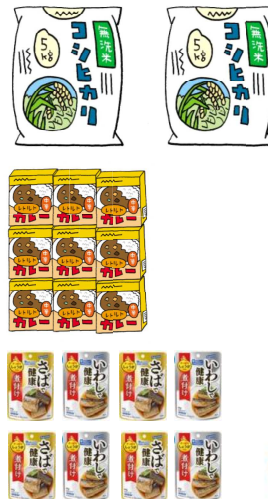
「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

災害用食料
アルファ化米
は高価！

1食400円



普段使いの食料
多めに購入



ローリング
ストックで
低コスト



ローリング
ストック



ガス成分とCB缶の特徴

42

ガス成分	ブタン	イソブタン	プロパン
適応気温	4.5～9.5℃以上	-6～-1℃	-37～-32℃
気化熱	5～10℃		
沸点	-0.5℃	-11℃	-42℃
価格	安価		高価
備考	使捨てライター 安価なCB缶		高圧環境が必要 CB缶不向き

CB缶	使用 気温	ブタン	イソブタン	プロパン	販売店舗	実売価格
安価なもの	5～10℃以上	100%			100円ショップ スーパー	1本 100～ 150円 3本 300～ 450円
一般的なもの	0℃以上	70～100%	30～70%			1本 200～ 300円 3本 600～ 900円
高価なもの (氷点下用)	0℃以下		70～90%	30～5%	キャンプ 用品店	1本 400～ 500円 3本 1200～ 1800円

備蓄上の概算

作成：大竹市危機管理課

燃焼時間 強火(2,300kcalで)1本あたり約120分
⇒ 1回30分 1日3回使用した場合 1本で1.3日 1週間で6本使用

電池について

電池	長 所	短 所
単1 単2	○容量大	×災害時 入手困難
単3 単4	○災害時 入手可能	×容量小

単1・単2電池
 ・余裕ある備蓄を心がける
 ・単3・4を流用できる
 スペーサーは効果的



スペーサー

サイズ	電池容量等		使用機器			持続力	災害時 入手しやすさ
	充電式 の例※1	乾電池 の例※2	ラジオ	ランタン	懐中 電灯		
単1	6,000mah	約130時間	・	○	○	◎	×
単2	3,200mah	約55時間	・	○	○	○	×
単3	1,900mah	約20時間	○	○	○	△	◎
単4	800mah	約8時間	○	○	・	・	○

※ パナソニック社製 エネループで比較

※ パナソニック社製 アルカリ電池を使用し0.9V、100mAで比較

作成:大竹市危機管理課

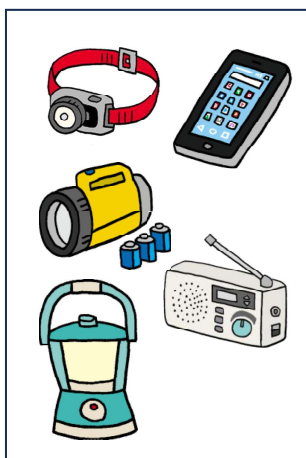
発電機の必要性

バッテリーを

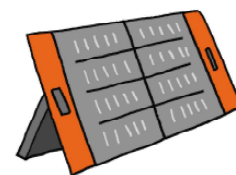
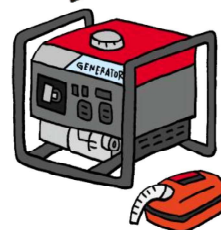
電化製品
充電問題

バッテリーでは
電力に限りあり

充電する発電機
は必須

モバイル
バッテリー

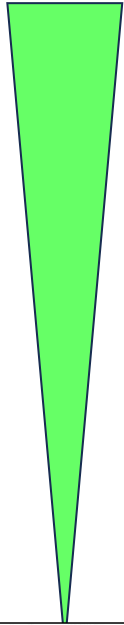
電池

ポータブル
電源ソーラー
発電機ガソリン
発電機カセット
ボンベ
発電機

避難に必要な準備

令和7年2月20日 追加
作成 大竹市危機管理課

死ぬ
危険性



	学校・出かけ先	自分の家	避難先
命を守る	①死なない 	②死なない 	
安全な 場所 へ行く	③家に帰るルート 	④出口までのルート 	⑤途中のルート
避難生活 をする		⑥在宅避難 	⑦立退避難

出典: 防災セットの基本! 防災リュック・非常持出袋の種類と考え方
[そなえるTV・高荷智也]

<https://www.youtube.com/watch?v=gzaIi0yAaY4>

売られている

ひなん

「避難リュック」の中身

避難場所・避難所

[illegible]

開設・運営：市職員が実施

開設のタイミング

自主避難者対応(状況に応じて開設)

⇒市役所(24時間)

総合市民会館(開館時間のみ)

避難場所開設(警戒レベル3以上)

⇒対象施設

第1次避難場所優先

状況により第2次を開設

※ 必要な地区のみに限定

ペット同伴対応

総合市民会館・大竹会館

条件：現場が指定する部屋を使用する。

ゲージに入れる。

飲食物や薬を持参する。

健康管理やしつけができています。

持ち主が世話をします。



【市が管理する緊急指定避難場所】

◆第1次避難場所（市災害対策本部設置と同時に開設）

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹市総合市民会館 ※ペット同行可	53-6677	○	○	2階以上	△	2階以上
2	アゼリアおおたけ（大竹会館） 【大竹支部】 ※ペット同行可	52-4331	○	○	2階以上	○	2階以上
3	大竹市役所【小方支部】	59-2111	○	○	○	○	○
4	玖波小学校（校舎内）【玖波支部】	57-3101	○	○	○	○	○
5	阿多田漁村センター【阿多田支部】	53-7174	○	2階以上	○	○	×

※ペットはゲージに入れ、飲食物や薬を持参し、健康管理やしつけがされ、飼い主が世話すること等が条件です。
詳しくは市ホームページ「ペットを連れての避難について」をご覧ください。

◆第2次避難場所（災害の状況や規模に応じて順次開設）

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	木野集会所【木野川手支部】	—	○	○	×	○	○
2	松ヶ原集会所【松ヶ原支部】	57-4808	○	○	○	○	○
3	農林振興センター【栗谷支部】	56-0301	○	○	2階以上	△	○
4	大竹小学校（校舎内）	—	○	○	2階以上	○	2階以上
5	サントピア大竹 （大竹市総合福祉センター）	53-8120	○	○	2階以上	○	2階以上
6	栄公民館	53-6688	○	○	2階以上	○	2階以上
7	小方小学校 小方中学校（小方学園校舎内）	—	○	○	○	○	○
8	玖波公民館	57-7084	○	2階以上	○	×	2階以上
9	玖波中学校（校舎内）	—	○	○	○	○	○

【表の見方】『○』：避難できます。『×』：該当する災害では避難できません。
『△』：地震の場合は状況に応じて避難可否を判断します。
『2階以上』：避難できますが施設の2階以上に滞在してください。

※下線付は昨年度から変更した部分です。

他機関及び地域で管理する避難場所

【地域や他機関で管理する避難場所】

※他機関や自治会等地域の判断または市の要請で開設され、原則、市の職員は配置されません。

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹高等学校	52-4325	×	○	○	○	○
2	コミュニティサロン栄町	53-7280	○	○	×	○	×
3	弥栄ダム管理所	57-3135	○	○	○	○	○
4	秀東館 若竹	—	○	○	2階以上	○	○
5	阿多田島漁業協同組合	53-7171	○	2階以上	○	×	×
6	元町4丁目集会所	—	○	○	2階以上	○	○
7	油見会館	52-4857	○	○	2階以上	×	2階以上
8	木野二丁目集会所	—	○	○	×	○	○
9	立戸集会所	—	○	○	2階以上	○	2階以上
10	御園台自治会館	53-7280	○	○	○	○	○
11	三ツ石会館	—	×	○	○	○	○
12	黒川会館	—	○	○	2階以上	○	○
13	後飯谷公民館	—	×	○	○	△	○
14	前飯谷公民館	—	×	○	×	○	○
15	防鹿集会所	—	○	○	×	○	○
16	旧阿多田小学校体育館	—	×	○	○	○	○
17	海の家あたた	53-7855	×	○	○	○	○
18	玖波8丁目集会所	—	○	○	○	○	○
19	後原集会所	—	×	○	×	○	○
20	谷尻集会所	—	×	○	○	○	○
21	広原公民館	—	×	○	○	○	○
22	谷和集会所	—	×	○	○	△	○
23	小栗林集会所	—	○	○	×	○	○

市職員：配置なし

大規模災害発生後
自発的な避難所
としても考慮

浸水時緊急退避施設

- 避難途中で津波や洪水などの浸水が目前に迫った場合に緊急一時的に退避するための施設
- × 地震や土砂災害の際の滞在先として使用するものではありません。

浸水時緊急退避施設

避難途中で津波や洪水などの浸水が目前に迫った場合に緊急一時的に退避するための施設で、地震や土砂災害の際の滞在先として使用するものではありません。

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	ゆめタウン大竹	57-8000	—	○	○	—	○
2	大竹市第2期工業用水道管理棟	—	×	○	2階以上	—	○
3	サンホテル大竹	52-8810	—	○	2階以上	—	2階以上

The image shows several brochures and maps related to emergency evacuation facilities. A red box highlights a specific map showing the location of the 'ゆめタウン大竹' (Yumetown Takahashi) facility. The map includes a street grid and a red dot indicating the facility's location. Other brochures provide general information about the facilities and how to use them.

避難情報の入手方法

大竹市が発表		大竹市	市民					
警戒 レベル	避難情報	発表方法	入手方法					
			聴 覚	固定 電話	携帯 電話	スマ ホ	パソ コン	地上波 テレビ
5	緊急 安全確保	①防災 行政無線 (戸別受信機)	○					
4	避難指示	②災害情報 テレホン サービス		○	○	○		
3	高齢者等 避難開始	③防災メール 大竹市公式LINE			○	○	○	
		④ホームページ				○	○	
		⑤ Lアラート			○	○		
		⑤-1 緊急速報メール エリアメール			○	○		
		⑤-2 テレビ情報						○

大竹市は発表しない

自動	気象庁発表
2	大雨・洪水・高潮 注意報
1	早期警戒情報

大竹市 防災メール・公式LINE

配信区分

メール 必須 配信	① 防災情報 市災害対策本部設置 + 避難場所の開設 避難に関する情報: 警戒レベル3・4・5 災害時の注意喚起等	災害対策本部設置 避難場所開設
メール 任意 選択	② 防犯・その他お知らせ情報 なりすまし詐欺などの防犯情報 野生動物(熊・いのしし等)の出没注意情報 行方不明者の搜索等	緊急速報メール エリアメール のみでも入手可能
メール 必須 配信	③ 防災気象情報 気象(特別)警報: 大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮 土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨警報、指定河川情報 津波警報・大津波警報	公式 LINE 全部 配信
メール 任意 選択	竜巻注意情報 震度情報: 大竹市で震度4以上の地震 津波情報	

▽防災情報の例

Subject: 避難指示
大竹市災害対策本部からお知らせします。ただ今〇〇により〇〇時〇〇分〇〇地区に対して避難指示を発令しました。直ちに避難所等へ避難してください。

▽防犯・その他お知らせ情報の例

Subject: なりすまし詐欺
こちらは防災大竹市役所です。大竹警察署からなりすまし詐欺についてのお知らせです。息子を騙る者から不審な電話がかかってきています。騙されないでください。

▽気象情報等の例

Subject: 気象情報
2015年07月01日 11時05分 発表 大雨警報が発表されました。 【大竹市】 大雨洪水警報

①QRコード読込



②【送信】空メール (仮登録申請)

新規メッセージ

宛先: bousai.otake-city@raiden.ktai...

Cc/Bcc、差出人: fuelonsta@gmail.com

件名: 新規メッセージ

③【受信】仮登録完了 本登録申請の案内

メールサービス本登録のご案内

大竹市防災情報等メールサービス

メールサービスの仮登録が完了しました。
まだ登録は完了していませんので、以下のURLから一週間以内に本登録を実施してください。

<https://raiden.ktaiwork.jp/service/otake-city/register?>

④選択

ユーザー情報登録

○メールアドレス
fuelonsta@gmail.com

○配信情報 (複数選択可)
[必須]
☒ 大竹市防災情報
☐ 防犯・その他お知らせ情報
☒ 大竹市気象情報

[次へ](#)

⑧【受信】登録完了

メールサービス登録完了

大竹市防災情報等メールサービス への登録が完了致しました。

登録内容の変更・配信解除は次のリンク先にアクセスしてください。
<https://raiden.ktaiwork.jp/service/otake-city/register/update?>

⑦(自動表示) 登録の完了

登録の完了
以上で登録手続きは完了です。

⑥【送信】登録

設定内容の確認

次の内容でよろしければ「登録」を、再度編集する場合は「戻る」を選択してください。

○メールアドレス
fuelonsta@gmail.com

○配信情報
大竹市防災情報
大竹市気象情報

○気象情報
気象警報
記録的短時間大雨情報
土砂災害警戒情報
津波警報
小瀬川河川情報

[戻る](#) [登録](#)

⑤選択

詳細設定

○気象情報の選択
☒ 気象警報
☒ 記録的短時間大雨情報
☒ 土砂災害警戒情報
☒ 津波警報
☒ 小瀬川河川情報
☐ 震度情報 (震度4以上)
☐ 津波情報
☐ 竜巻注意情報

[戻る](#) [次へ](#)

③・⑧の【受信】ができない場合
スマホ・携帯電話の迷惑メールを解除し
otake-city@raiden.ktaiwork.jp
からのメールを受信してください。

避難情報の入手方法

③ 大竹市公式LINE

大竹市
Otake City

⇒ イベントを探す ⇒ 募集を探す ⇒ 施設を探す ⇒ 組織から探す ⇒ キーワード検索

現在の位置: ホーム > 組織から探す > 総務部 > 企画財政課 > 業務案内 > 広報・広聴 > 大竹市LINE公式アカウントを開設しました

大竹市LINE公式アカウントを開設しました

大竹市では、大竹市LINE公式アカウントを開設しました。友だち登録すると、大竹市のイベント情報やくらしの情報、防災情報などをいち早く入手することができます！
防災無線放送が聞こえにくい場合など、放送内容が速やかに確認できるので便利です。

大竹市 LINE 公式アカウント 始めました!

アカウント情報

アカウント名: 広島県大竹市
LINE ID: @otakecity

■ LINEに友だち追加する方法

1. 「QRコード」から追加する

LINEアプリホーム画面の「友だち追加」アイコンをタップし、「QRコード」アイコンをタップして、下記のQRコードを読み取り、表示されたリンクアドレスをタップして、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。



2. LINEホーム画面から検索する

LINEアプリホーム画面の「検索」欄に、「広島県大竹市」と入力して検索し、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。

3. 友だち検索から追加する

LINEアプリホーム画面の「友だち追加」アイコンをタップし、検索アイコンをタップして表示された「友だちのID検索」欄に「@otakecity」と入力して検索し、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。



避難場所・避難所の開設状況の確認方法

R7年県WEB変更

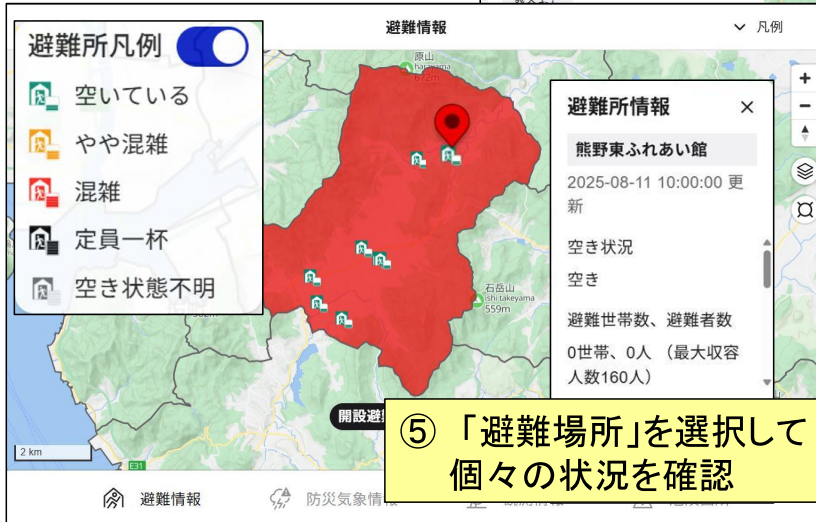
① 広島県防災WEBを開く



② 市町名を選択

大竹市

④ アイコンの色で混雑状況確認



③ 「マップを見る」選択

マップを見る

⑤ 「避難場所」を選択して個々の状況を確認

避難情報の入手方法

④ ホームページ

「大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧」

ホームページ: 防災メールの内容を過去にさかのぼって確認できる



●防災情報ホームページ
防災行政無線の放送内容をホームページで確認できます
<http://otake-city.site.ktaiwork.jp/>



令和5年度版
～QRコードで簡単にスマホ表示





さまざまな防災
情報を迅速に
プッシュ通知

早め早めの行動
判断をサポートし
ます。

緊急地震速報
津波警報など
はここです。



ユーザー同士で
状況を共有でき
どんな災害がど
こまで迫っている
かがわかります。



災害マップ

ユーザー同士で状況を共有でき
どんな災害がどこまで迫っているかがわかります

ユーザーによる
状況の共有

ライフラインの
供給情報

報道メディア・NPO等
連携パートナーによる投稿

防災で一番大
切な普段の備
えから、災害
で困ったとき
に役に立つ情
報を幅広く掲
載しています。



防災手帳

防災で一番大切な普段の備えから
災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載

- 避難場所リスト
- ハザードマップ
- 緊急連絡先
- 防災用品
- 困ったときは

YAHOO! JAPAN 防災速報

災害から命を守る
ヤフーの防災アプリ

ひとりひとりに合った情報をお届け
Yahoo! 防災速報

6000万ダウンロード突破！

App Store からダウンロード
iOS16～対応

Google Play で手に入れよう
Android7～対応



自分のスマホで
QRコードを
読み取り起動

防災情報通知
災害マップ
防災手帳



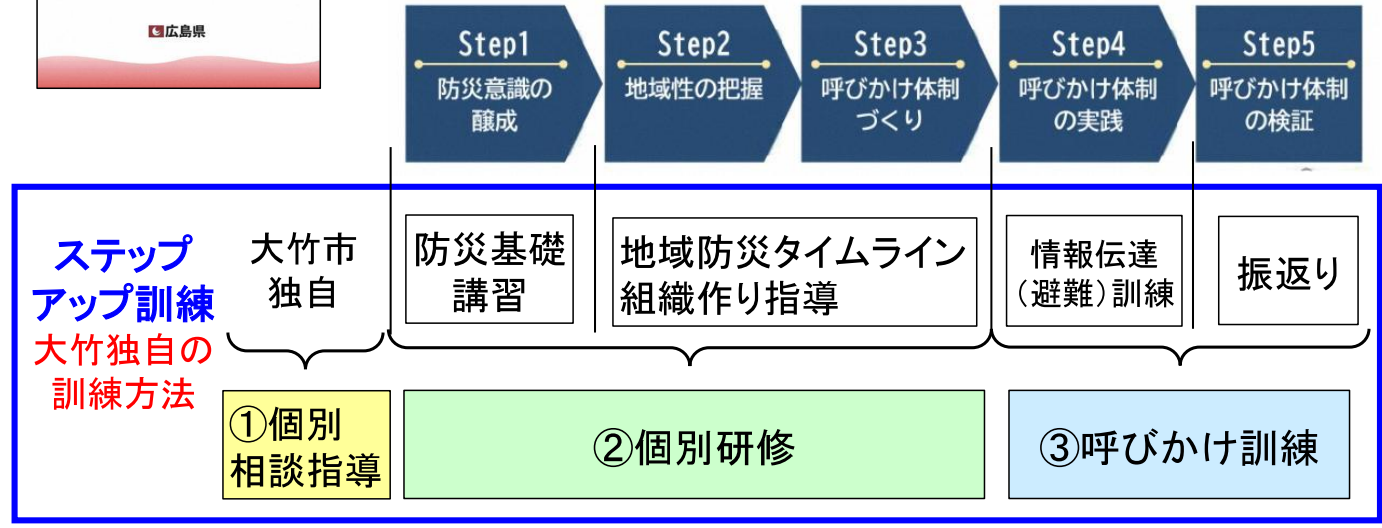
避難の呼びかけ体制

呼びかけ体制



令和2年度～ 広島県が各市町と共同で推進中の事業
平成30年7月豪雨の教訓に基づき、住民に**早めの避難を促す**ため、呼びかけを開始するタイミングや、呼びかけ方法などのルールを決めて、**自主防災組織**が大雨災害に対して、**効率的で効果的**な呼びかけを行う**仕組み**

呼びかけ体制づくりは、次に示す5つのステップを基本として進めていきます。



呼びかけ体制

ステップアップ訓練

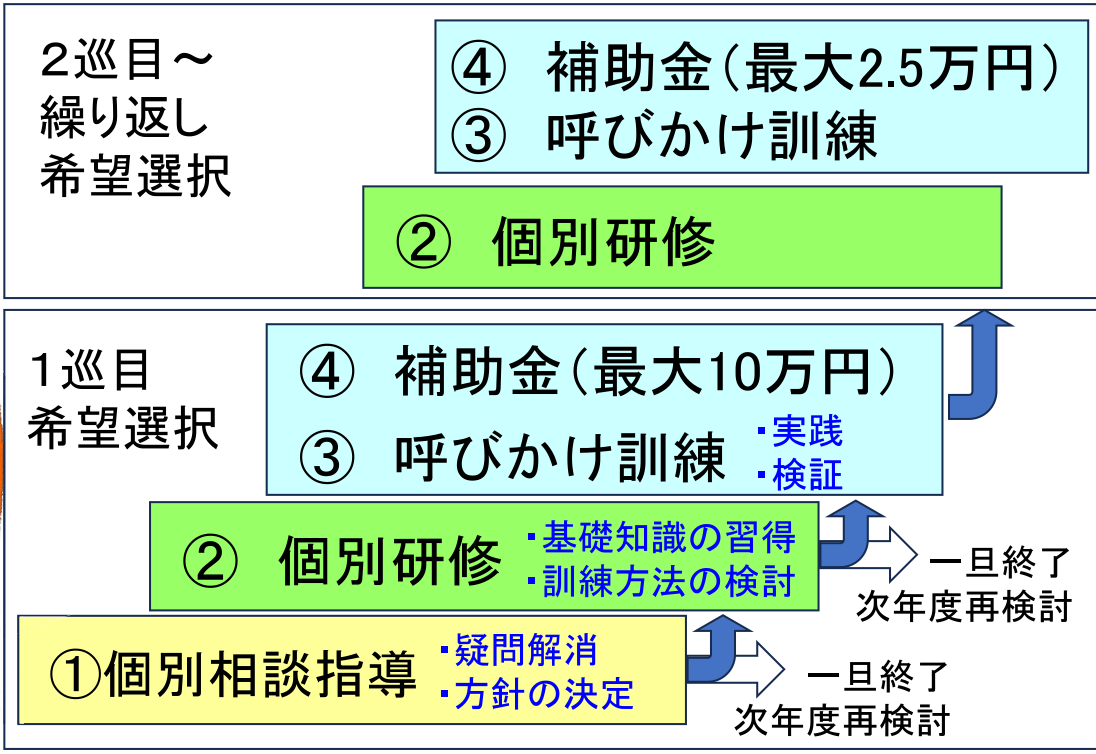
令和7年度
要領変更



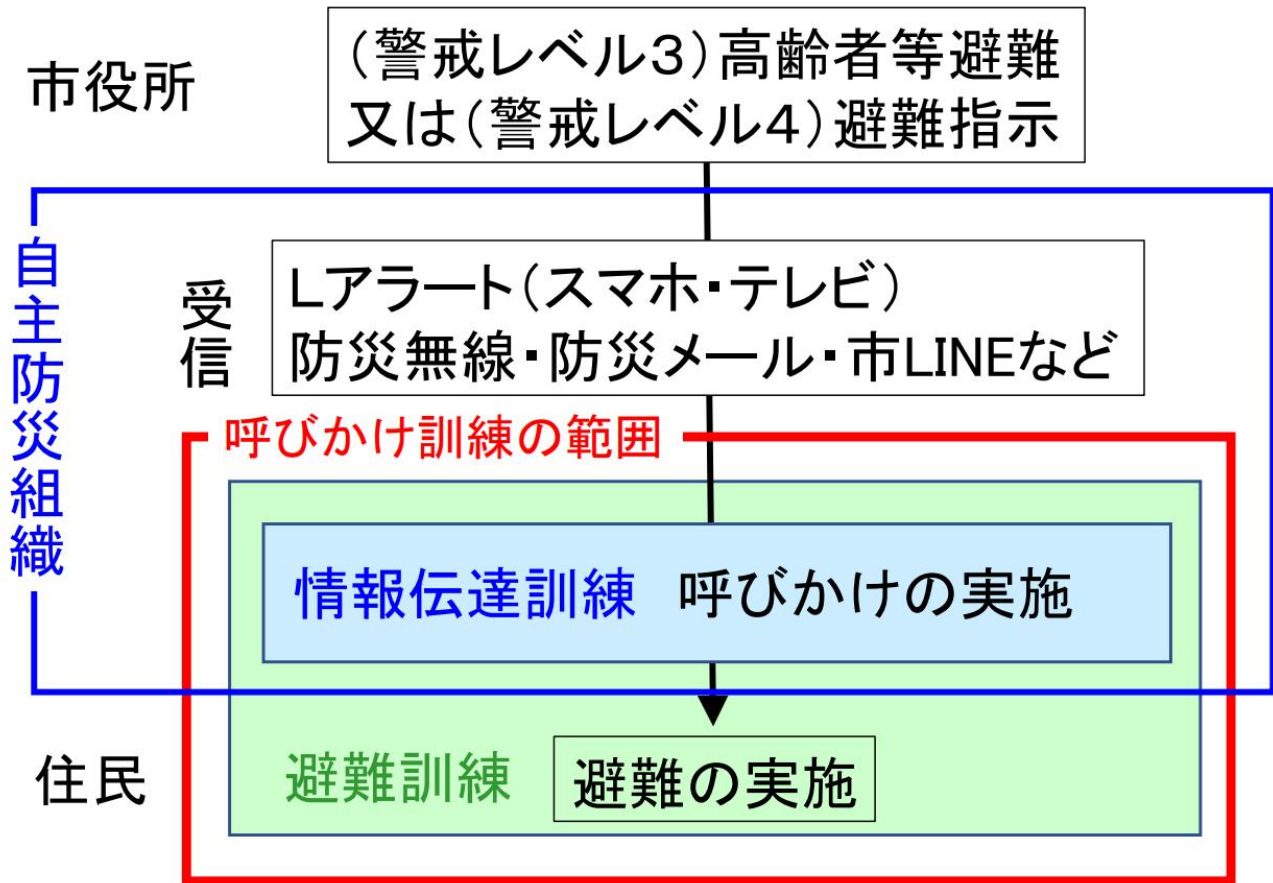
6月:希望調査(各自主防災組織会長宛に送付)

7月:希望回答(自主防災組織毎に回答)

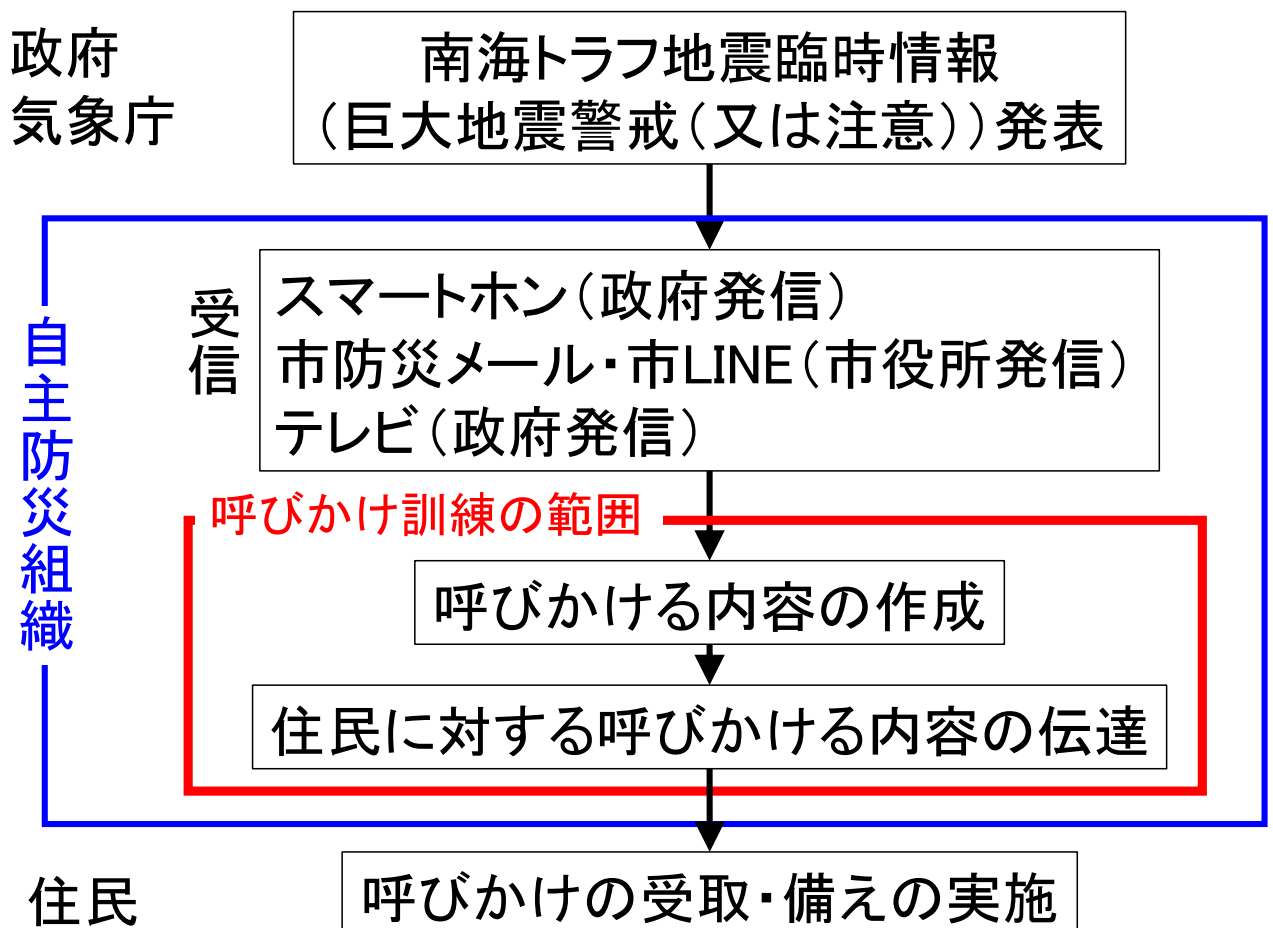
原則
ステップの省略
はできません。



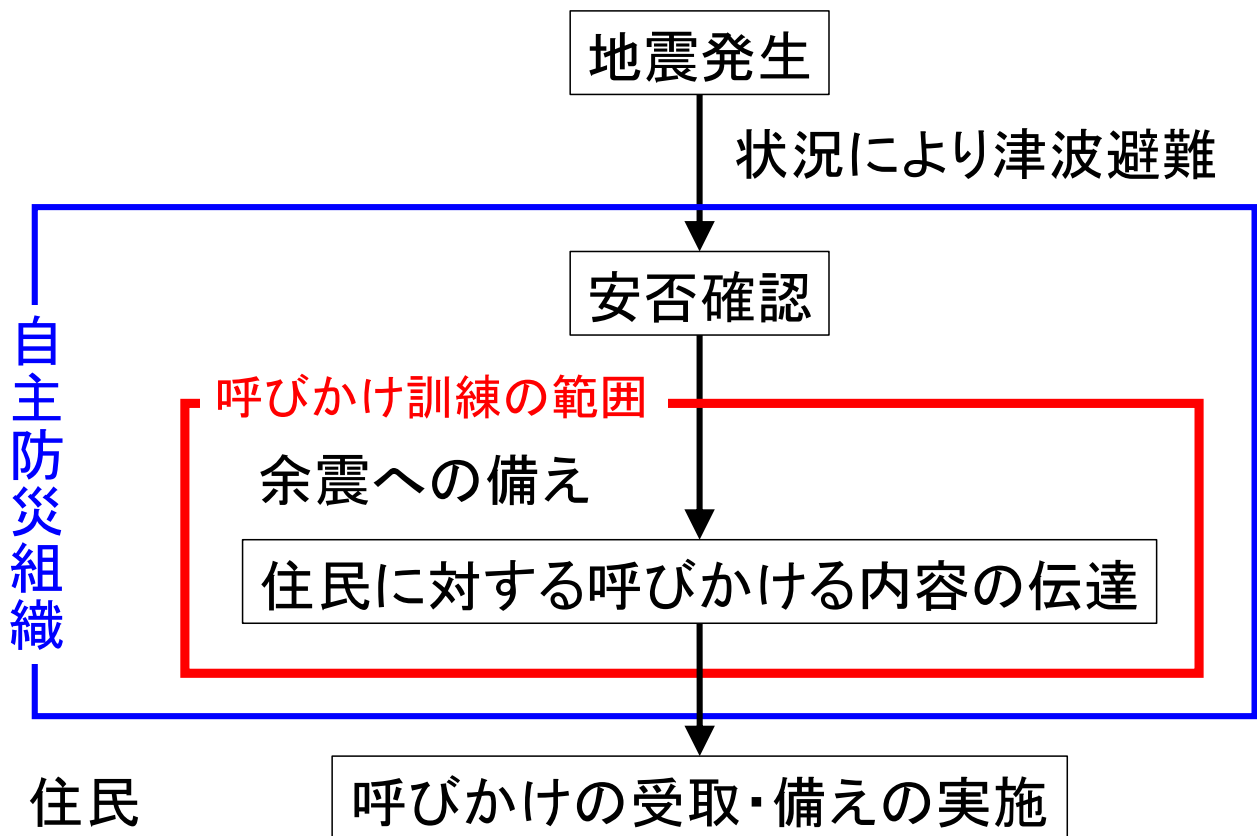
(土砂・洪水)呼びかけ訓練の範囲



(地震・津波ケース1)呼びかけ訓練の基本的な流れ



(地震・津波ケース2)呼びかけ訓練の基本的な流れ



地域防災タイムライン

ご自身の避難について考えてみましょう！

日頃からの備え

自宅の災害リスク

▶ ハザードマップ上で自宅周辺に色が塗られている場合は、口に"✓"してください。



土砂災害



洪水

まずはこれ！ 防災グッズチェックリスト

- | | |
|--|--|
| ☐ 飲料水(1日1人3リットル×3日) | ☐ 防寒具・アルミブランケット |
| ☐ 食料(人数×3日) | ☐ ガムテープ・軍手(人数分) |
| ☐ モバイルバッテリー | ☐ 靴・スリッパ |
| ☐ 携帯ラジオ | ☐ ホイッスル |
| | ☐ 簡易トイレ |
| | ☐ 救急セット |

※ その他グッズ一覧は、右のQRコードを参照⇒



情報収集ツール

気象情報
避難情報の収集



テレビ・ラジ



防災メール



防災行政無



線
防災アプ
リ

避難のタイミング

避難に支援が
必要な人
(高齢者、障がいのある方、
乳幼児、妊婦など)

☐ いる **警戒レベル3 高齢者等避難**で避難

☐ いない **警戒レベル4 避難指示**で避難

避難する場所

- ▶ 避難先は2つ以上確保しておきましょう。
- ▶ 安全な場所にある、親戚・知人宅やホテルなども避難先になります。

と

地域防災タイムライン

黒川連合

この地域では、大雨が降った際に、



土石流・がけ崩れ



洪水

が発生する危険があります。

災害が起こる可能性が高い時には、
**ご近所で声を掛けあって
早め早めに避難する
必要があります。**

📌ここが大事！ 明るいうちに 家族やご近所と声をかけあって避難



特に、高齢者等には警戒レベル3で声かけを

～避難訓練などの際に、この用紙を活用してください～
避難する際の声掛け先

例) 電話・戸別訪問など

名 前

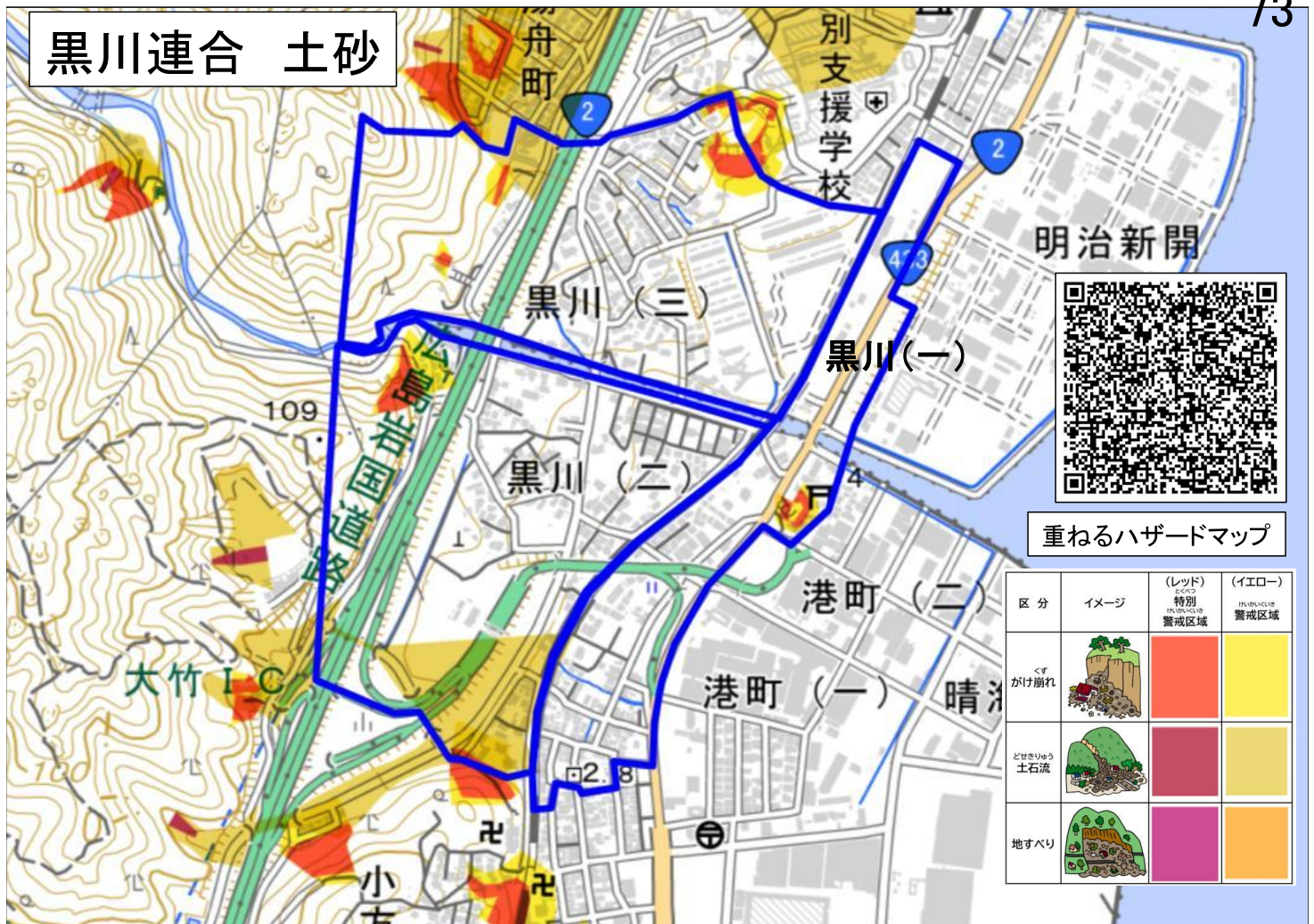
連絡方法

名 前

連絡方法

黒川地区 ハザードマップ

黒川連合 土砂

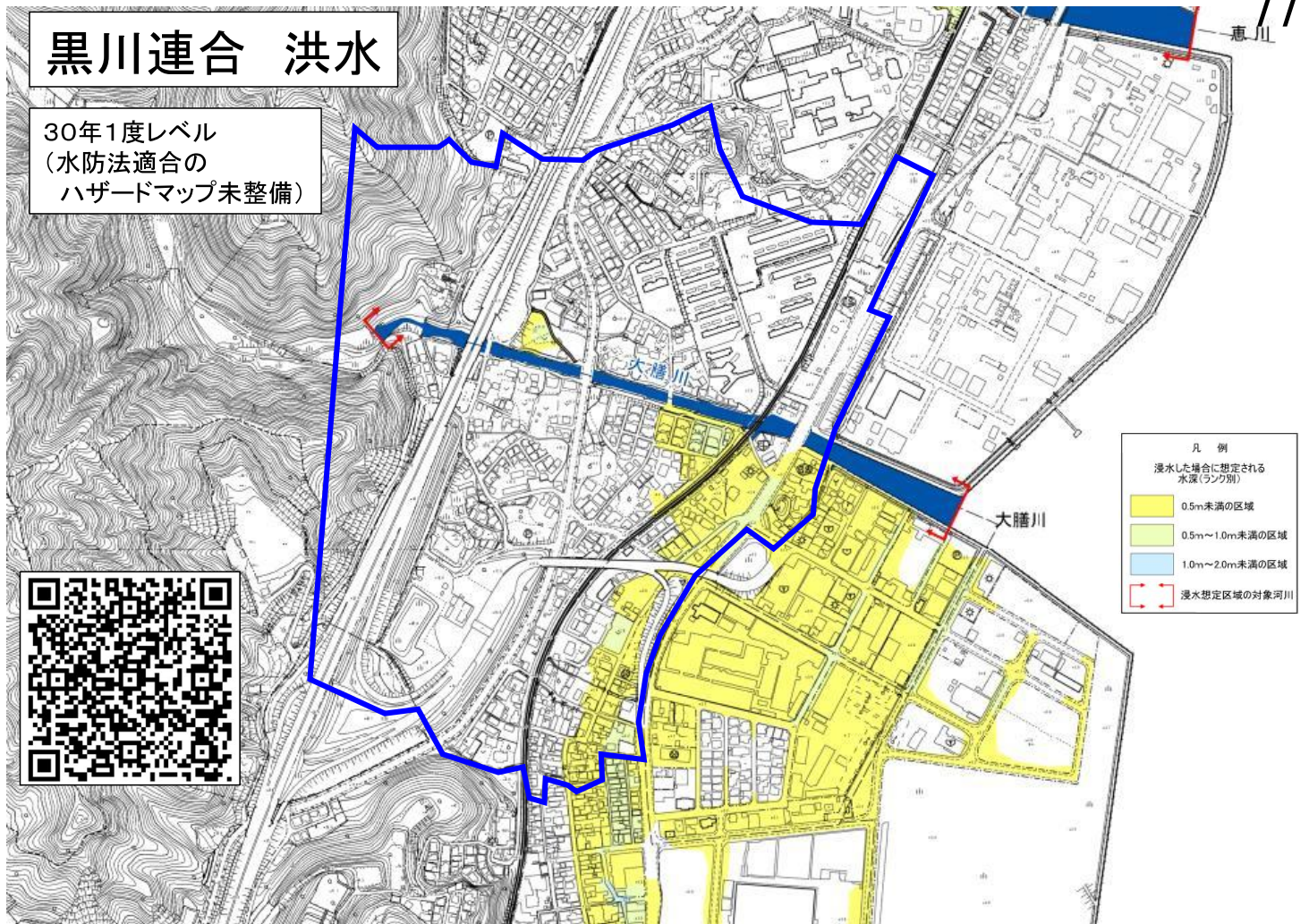


黒川連合 土砂

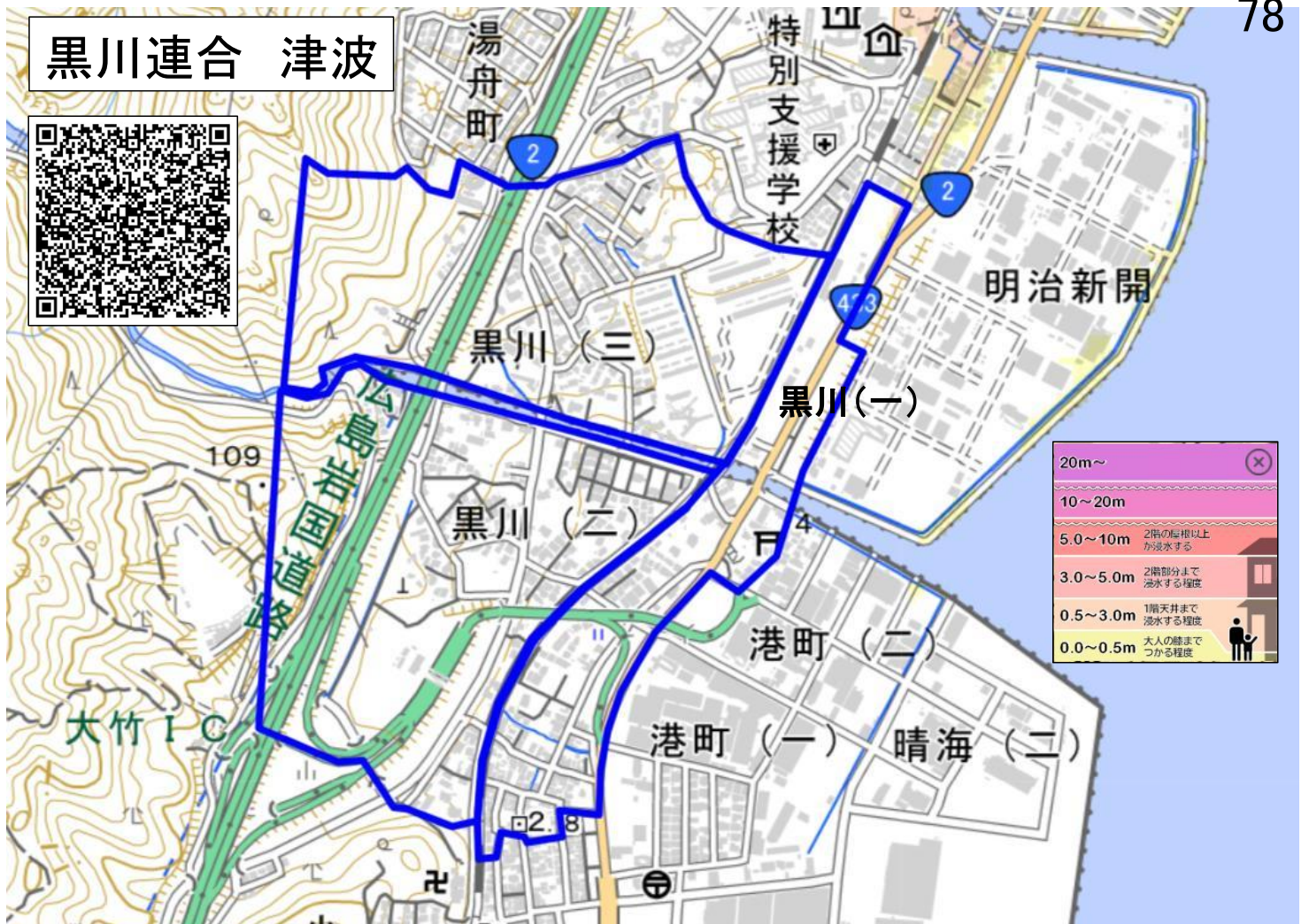


黒川連合 洪水

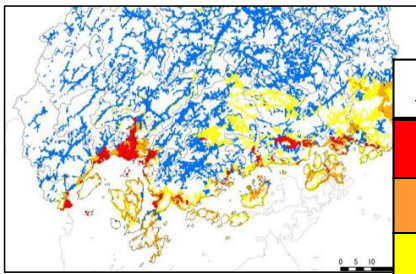
30年1度レベル
(水防法適合の
ハザードマップ未整備)



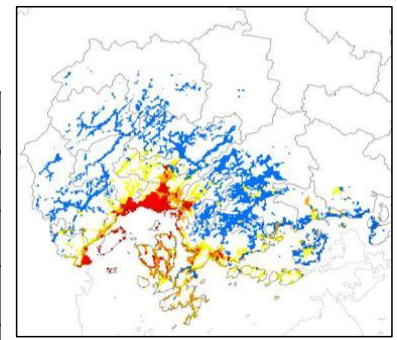
黒川連合 津波



液状化危険度

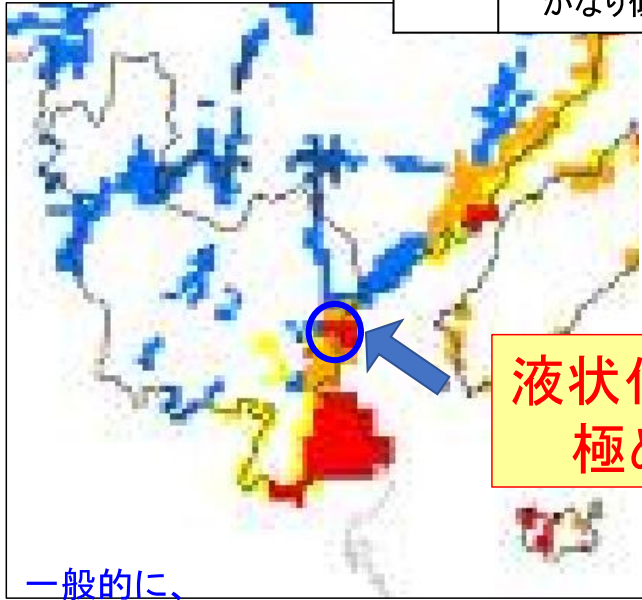


南海トラフの場合

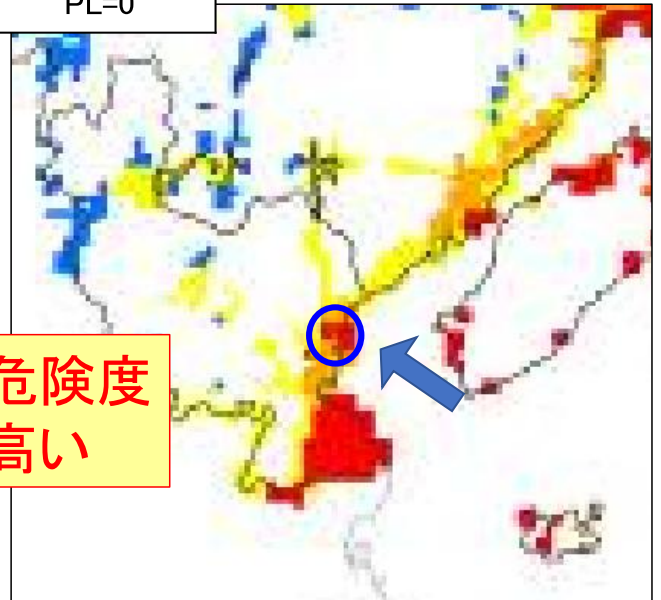


安芸灘断層群の場合

凡例	液状化危険度	PL値
	極めて高い	$30 < PL$
	かなり高い	$15 < PL \leq 30$
	高い	$5 < PL \leq 15$
	低い	$0 < PL \leq 5$
	かなり低い	$PL = 0$



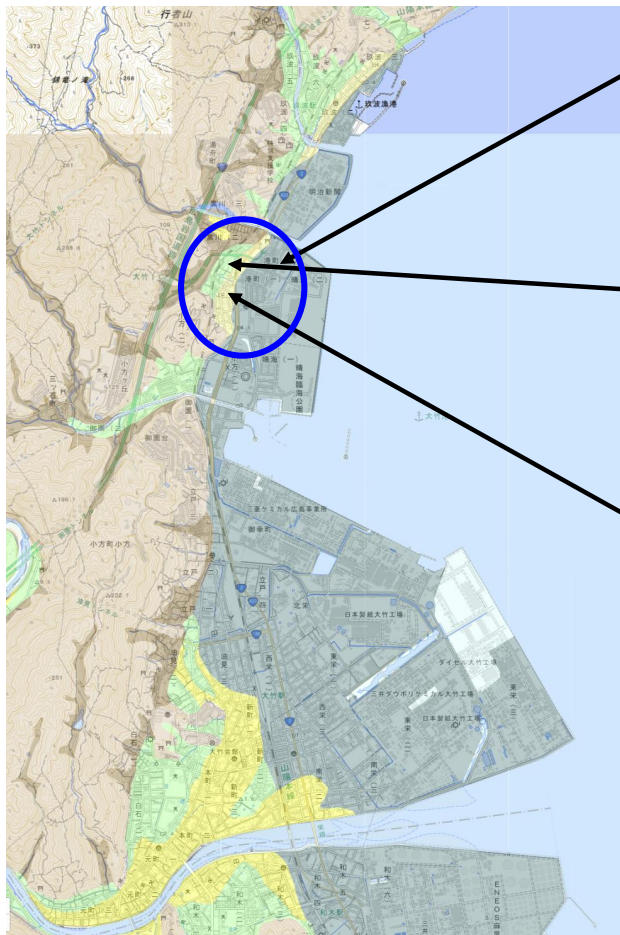
液状化の危険度
極めて高い



一般的に、
埋立地の液状化リスク低下＝数十年～数百年後

出典：広島県地震被害想定調査報告書H25

地形分布



旧水部

江戸時代以前は海
現在は埋立地となっている場所
地盤は軟弱
液状化リスク大

氾濫平野

洪水で運ばれた砂や泥が堆積
地盤は海岸に近いほど軟弱
地震でやや揺れやすい
液状化リスクあり

自然堤防

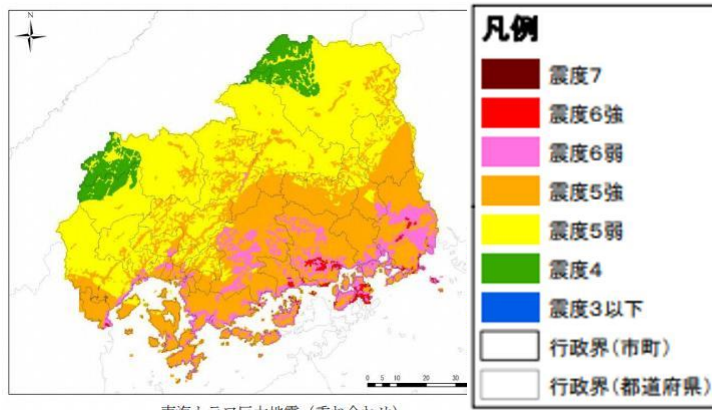
河川が氾濫して土砂が堆積
周囲より0.5～数メートル高い
縁辺部では液状化リスクあり



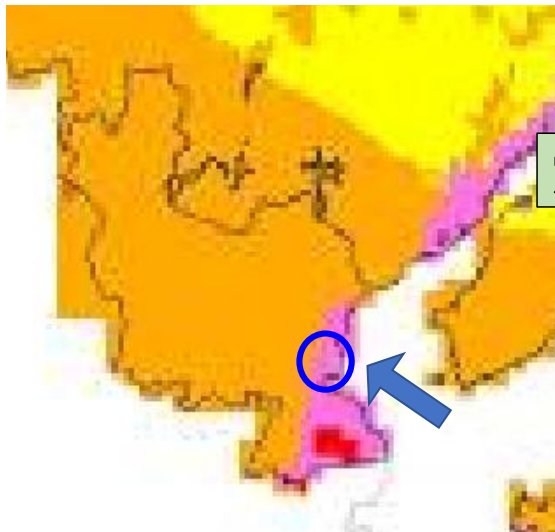
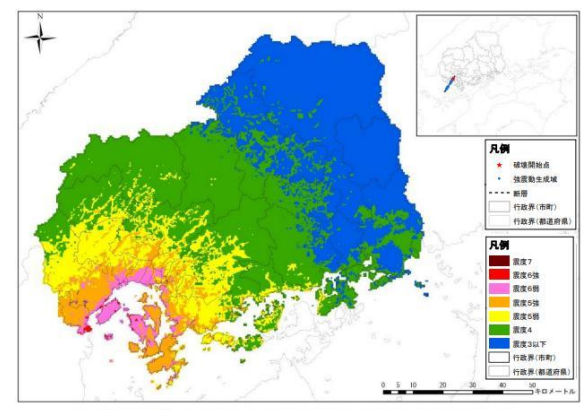
出典：国交省重ねるハザードマップ

震 度

南海トラフ



安芸灘断層群



予備資料

耐震基準	耐震性	補 足
旧耐震基準 1980年以前	・震度5:倒壊しない ・震度5以上:規定なし 	
新耐震基準 1981.6.1改正	・震度5:損傷が少ない ・震度7:崩壊・倒壊しない 余震など2度目の震度7には耐えられない場合がある	
2000年基準 2000.6.1改正	等級1 数百年に一度の地震で倒壊、崩壊等しない 数十年に一度の地震で損傷しない	1995阪神淡路大震災の教訓を受け新耐震基準を強化したもの ・不同沈下防止(地盤に合わせた基礎の作成) ・接合部の固定 ・耐力壁の均等化
	等級2 等級1の1.25倍の地震に耐える	
	等級3 等級1の1.5倍の地震に耐える	

2026年熊本地震における益城町(震度7が2回発生)における状況

	倒壊した建物の割合
旧耐震基準	28. 2%
新耐震基準	8. 7%
2000年基準	2. 2%

国交省住宅局調査結果抜粋
 「熊本地震における建築物被害の原因
 分析を行う委員会」報告書のポイント
<https://www.mlit.go.jp/common/001155087.pdf>